

平成26年度 東北地域マッチングフォーラム

飼料用米給与が 畜産物生産に与えるメリット

2014年

11月26日(水)

13時～17時15分

ホテルメトロポリタン盛岡

本館4F 岩手の間 (JR盛岡駅前)

1. 話題提供

- ◆ **飼料用米利用の現状と問題点**
吉田 宣夫 (山形大学農学部)
- ◆ **飼料用米生産と利用についての事例紹介**
高尾 慎一 (山形県農林水産部)
石川 聖浩 (有限会社 一関ミート)
- ◆ **多収性専用品種を用いた飼料用米生産の取り組み**
福嶋 陽 (農研機構東北農業研究センター)
浅野 厚司 (ファーマーズクラブ赤とんぼ)
石川 洋 (北部農業技術開発センター)
- ◆ **家畜栄養及び畜産物の品質から見た飼料用米利用**
庄司 則章 (山形県農業総合研究センター畜産試験場)
森岡 勢一 (株式会社野川ファーム)
佐々木 康仁 (岩手県農業研究センター畜産研究所)
高橋 真二郎 (有限会社龍泉洞黒豚ファーム)
小原 孝博 (青森県産業技術センター畜産研究所)
三浦 佑哉 (常盤村養鶏農業協同組合)

参加無料 定員200名

2. 総合討議

※ 飼料用米を給与して生産した畜産物の試食も行います。

〈参加申込〉

当日の参加も可能ですが、事前の参加申込みをお願いします。
申込方法は、農研機構ホームページをご覧ください。

<http://www.naro.affrc.go.jp/event/list/laboratory/tarc/2014/>

申込み締切：11月20日(木)

〈お問合せ先〉

農研機構東北農業研究センター 企画管理部情報広報課
e-mail: www-tohoku@naro.affrc.go.jp
電話: 019-643-3414 FAX: 019-643-3588